

さつ 平戸の海で リアル漁師体験！ （長崎県）



長崎県・平戸では、ホンモノの漁師さんたちに混ざって、漁業体験ができるツアーがあるという。集合場所である港を訪れると、準備に忙しい漁師さんたちの姿、合羽と長靴を装着したら、大漁目指して、いざ出港！



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド

日本全県アウトドア巡り

「ほーい、引け引けー！」
威勢の良い掛け声とともに、定置網が姿を現わす。長崎県・平戸。今回は、豊富な海の幸に恵まれたこの地で、リアルな漁業体験なのだ。真正銘、ホンモノの漁師さんたちに混ざる紅一点は、平戸観光応援隊の古川葵さん。今回で漁師体験は2回目ということで、物怖じせずにグイグイ網を引き上げている。



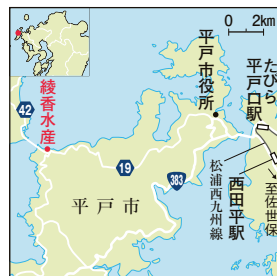
今月のマドンナ
平戸観光応援隊 古川 葵さん

「今日は少なかねえ〜」と、船長の綾香さんはいうけれど、網の中には魚たちがピチピチしている。中には立派な真鯛や、大きなブリの姿もある。漁師さんたちのサポートを受けて、葵さんがタモで掬い上げる。魚の扱いも慣れたモノで巨大なブリを両手に持って満面の笑みだ。

漁師体験と聞いたとき、海の男Ⅱ荒々しいという図式が勝手

ひとつ目の網で いきなり 真鯛をゲット！

漁師体験では、あらかじめ設置されている定置網を3つほど回る。今回はひとつ目の網で大きな真鯛を確保！長靴や合羽などは貸してくれるので手ぶらで参加OK。船にはトイレもあるので、女性客や小さなお子様連れでも安心。



生まれも育ちも平戸という葵さんは、現在「平戸観光応援隊」として、さまざまなイベントに参加中。ホームページでは、様々な平戸情報も満載だ。
hiradofan.com

でっかいブリ
獲ったど〜!



定置網を引いてすくって両手にブリ!!

漁師さんたちに混じって、定置網を引き上げると、中には様々な種類の魚たちが跳ねている。それを大きなタモを使って掬い上げる。両手に大きなブリを持った葵さんは「おもたーい!」といいながらも、とっても嬉しそうな表情。



獲れた魚をすぐにいただく 超豪華な朝食がセット!



綾香水産(漁師食堂 母々の手)
〒長崎県平戸市主師町725
☎0950(24)2648

魚の締めくくりはコチラの豪華な魚づくし料理! 獲れたての刺身を中心に、カマスの塩焼きなどがズラリと並ぶ。これでツアー料金の合計が大人4000円、子供3000円。安い!



平戸ちゃんぽんと、殿様も愛したカスドー

野菜たっぷり平戸ちゃんぽん。このもりとう食堂の自家製麺は、平戸のほとんどのお店が使用。700円。



もりとう食堂
〒長崎県平戸市崎方町824
☎0950(22)2343



平戸 萬屋
〒長崎県平戸市木引町431
☎0950(23)8000

カステラを卵黄にくぐらせ、熱した糖蜜に。最後に砂糖をまぶした平戸の名産品。5個で972円。

にでき上がっていて、正直ちょっとびびっていた。でも、漁師さんたちは皆親切だし、訪れた人にできる限り楽しんでもらおうというエンタメ精神にも溢れている。聞けば、この観光漁業体験を始めるために、綾香さんは自費で船を新造したのだという。それはひとえに地元を盛り上げたいという一心からだっただろう。この試みはすぐに口コミで広がり、今や国内はもちろん、海外からもたくさんのお客様さんが来る人気っぷりである。

漁を終えた後は、綾香水産が経営する「母々の手」という食堂で、いま獲ったばかりの魚をみんなで食べる。これがまたエラク豪華。とてもひとりじゃ食べきれないほどの新鮮な魚を心置きなく堪能できるのだ。

この漁師体験は、大人がやっても楽しいのだが、是非とも子供に体験させてあげたい。

最近の都会の子供は、魚といえどスーパーで売っている切り身しか知らなかったりするのだという。自分がどんな生き物を食べているか知らないというのは、かなり不自然なこと。自分で獲った魚を美味しく食べる。この漁業体験は、楽しみながら学べる、食育の場としても有意義なのだ。



「オルレ」とは、韓国・済州島の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」という意味。この平戸のオルレコースは、平戸ザビエル記念教会や、平戸オランダ商館など、平戸の歴史を感じながら散策することができる。

絶景の峠から裏道まで
オルレコースを歩く

名所で休憩しながら ゆったり散策するのが オルレの正しい楽しみ方



九州各地にある「オルレ」は、様々な風景を楽しめる人気のトレッキングコース。平戸コースは、TVCの撮影にも使われた川内峠の絶景をはじめ、平戸ザビエル記念教会や、平戸港周辺の情緒ある裏道などを巡る。総距離は13kmで、所要時間は4〜5時間程度。行程中にはお土産屋さんや、グルメスポット、足湯もあるので、ちょこちょこ休憩をしながらのんびりとしたペースで散策したいコースなのだ。



ゴール地点の平戸港で お刺身を買ってランチタイム



ゴール地点の平戸港のすぐ近くにある、旬鮮館は、漁港直営の販売所。新鮮なお刺身を購入することができるので、テイクアウトして平戸城を眺めながらのランチがおすすめ。ステンレスランチジャー/J BC-801 5500円。

散策の途中の水分補給は忘れずに。1931年に建てられた平戸ザビエル記念教会。無料で一般公開されていて、内部を見学することもできる。ステンレススリムボトル/FF M-350 0.35ℓ 4000円(右)、FFM-500 0.5ℓ 4500円(左)。



平戸の歴史を感じる
ザビエル記念教会